



立野

たのび

校訓
一 一 一
敬 明 健
愛 朗 康

宮城県立石巻支援学校

〒986-0861

宮城県石巻市蛇田字新立野 410 番の 1

TEL 0225-94-0202

FAX 0225-94-0206

ishinomaki-hs@pref.miyagi.jp

http://syou.myswan.ne

石巻支援学校 学校便り 平成24年度 第9号 平成24年12月3日発行

高等部修学旅行10/30~11/2

異文化を訪ねて!



高等部修学旅行 1日目 (10/30 火)

9:20~10:50 学校~仙台空港
11:20~12:40 仙台~伊丹空港
14:30~16:30 奈良公園
17:30~ 大阪が~テンパレス

高等部修学旅行 2日目 (10/31 水)

~8:30 大阪が~テンパレス
9:50~10:40 金閣寺
11:10~13:30 清水寺
14:10~15:30 東映太秦村
16:40~ 道頓堀散策
19:00~ 大阪が~テンパレス

高等部修学旅行 3日目 (11/1 木)

~9:00 大阪が~テンパレス
9:00~17:00 班別自主研修
19:00~ 大阪が~テンパレス

高等部修学旅行 4日目 (11/2 金)

~9:00 大阪が~テンパレス
9:50~10:40 金閣寺
9:30~11:30 海遊館・天保山
13:15~14:30 伊丹空港~仙台
15:00~16:30 仙台空港~学校



高等部修学旅行は意外なスタートに……。仙台空港で不発弾が見つかり、急遽、東北新幹線、東海道新幹線を乗り継いで大阪入り。それでもさすがは高等部三年生。急の変更にも動じることなく、冷静な行動。初日の奈良公園はなくなりましたが、その後は京都の雅、大阪の活気を十分に味わい予定通り活動することができました。最終日には日本一の富士山を飛行機の上から見下ろしました。終わってみれば、飛行機と新幹線の両方に乗ることのできたラッキーな修学旅行でした。

12月の行事予定		
日	曜	予定
1	土	
2	日	
3	月	高3男子体重測定
4	火	高2男子体重測定
5	水	□卒業生の親の話を聞く会 (視聴覚室 19:00~20:30) 高1男子体重測定
6	木	高女子体重測定
7	金	中体重測定
8	土	
9	日	
10	月	学習参観週間 (~14) 小体重測定
11	火	学習参観日3
12	水	□臨床心理士巡回指導⑤
13	木	中学部父母教師会研修会 (13:15~16:00)
14	金	蛇田中交流 □医療的ケア巡回指導⑦ □作業療法士巡回指導⑮
15	土	
16	日	
17	月	□言語聴覚士巡回指導⑦ □小学部父母教師会研修会 (10:30~13:00)
18	火	
19	水	中学部総合防災訓練Ⅲ (不審者対策)
20	木	
21	金	第2学期終業式(11:30 下校)
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日 冬季休業日
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	



中学部修学旅行 1日目 (11/28 水)

7:00~11:56 学校~仙台~東京
13:00~15:00 アクアシティ・アジテレビ
16:45~ シーサイド 江戸川

中学部修学旅行 2日目 (11/29 木)

8:20~9:00 シーサイド 江戸川
~舞浜
9:30~17:00 東京ディズニーランド
17:10~17:50 舞浜~
シーサイド 江戸川

中学部修学旅行 3日目 (11/30 金)

9:00~ シーサイド 江戸川
9:30~17:00 葛西臨海水族館
13:08~15:40 東京~仙台
~16:40 学校

中学部修学旅行 11/28~11/30



新幹線で美味しいお弁当を食べ終わるころ、大正時代の創業時の姿に生まれ変わった東京駅に到着。フジテレビではあこがれのちびまる子ちゃんに、ディズニーランドではミッキーと握手もしました。葛西臨海水族館のクロマグロも見事でした。帰りの新幹線でも美味しいお弁当を食べて思い出いっぱいの3日間の旅になりました。

ハートパッチで伝えます
障がいがあることを

「ハートパッチ」は
「我が子に障がいがあることを周囲の人に
理解してもらい、温かく見守って欲しい」
という願いで作りました。
いつの日か「障がいがあります」の文字のない
パッチになることを目指しています。
応援よろしくをお願いします。

バッチグー 大作戦石巻展開中!!

障がいがあります

ハートパッチは地域に住む障がいがある方にも
付けていただけるように実費でお分けしています
本校父母教師会事務局まで電話ください

宮城県立石巻支援学校父母教師会
2020年11月10日 TEL 0225-94-0202

ハートパッチで伝えます 障がいがあることを

「ハートパッチ」は
「我が子に障がいがあることを周囲の人に
理解してもらい、温かく見守って欲しい」
という願いで作りました。
いつの日か「障がいがあります」の文字のない
パッチになることを目指しています。
応援よろしくをお願いします。

ハートパッチ啓発ポスター石巻
版ができあがりしました。石巻をポス
ターで埋め尽くしましょう!!



大人としての生活を構築すること

教頭 昆野 和夫

昔、ある施設でクリスマスパーティーの企画があり、ボランティアとして参加したことがあります。出席者は、重度の肢体に不自由がある4歳の学齢前の子どもから、30歳を過ぎた青年までいました。サンタークロス役の大人から、プレゼントをもらおうと全員が喜んでいました。この光景を見たとき、私はある違和感をおぼえました…。

私なら、その青年にサンタークロスの役をお願いしたと思います。障がいがあっても青年期には、大人の文化のなかに参画させ、自分とは何者なのかという自己アイデンティティを構築していくことが大切なのではないでしょうか。自分が好き、自分に満足できるという肯定的な自尊感情の大切さが言われるようになってきました。では、肯定的な自尊感情を育てるにはどうすれば良いのでしょうか。我々、健常とされる大人も様々な失敗や挫折の繰り返しを通して、自分を見つめ大人になってきたのではないのでしょうか。いわんや、障がいのある子どもたちは、我々以上に一つのことを体験し、成功させるまでには時間がかかります。そこには、本人のトライ&エラーを肯定的に支える気持ちと支援が大切なのだと思います。

卒業後、一人の青年とし、やがて大人として自分の生活を構築できるように、これからも学校全体で移行支援の在り方を考えていきたいと思っています。

